

オートフィーダー付き無線綴じ機

TOYOTEC EVA GLUE BIND MACHINE

Autofeed Type EcoAF-400eva

デジタル印刷による中ロット～少ロット、多品種の無線綴じ製本を
セット替えなしで高率良く行います。

背の部分にミーリングをしてローラーで糊付けを行い、同時に横糊
の塗布をします。

ソフトカバーの自動供給、完成品のスタックも自動で行います。

オレフィン系EVA糊も使用可能です。



自身の厚さ測定不要、表紙も自動給紙、製本後のスタッカー付

○ 自動自身厚さ調整機構

① 自身をクランプユニットに入れてランボタンを押すと自動で自身がクランプされ、ミーリング後に糊付け、表紙とのニッピング、完成品のスタックが自動で行われます。厚みの設定やサイズの設定等のセット替えは必要ありません。

○ 製本強度を高めるミーリング機構

② 自身をクランプユニットに入れて糊付け前に製本強度を上げるため、回転カット刃によるミーリング加工が自動で行われます。

この工程でEVA糊が自身の紙繊維にしっかり入り込み強固な製本になります。

○ 背糊、横糊装置付き塗布ユニット

③ ミーリング後に自身は背糊と横糊が塗布されて表紙貼付けに進みます。横糊ローラーの幅は自身厚みによって自動でセットされます。

○ ソフトカバー表紙の自動給紙

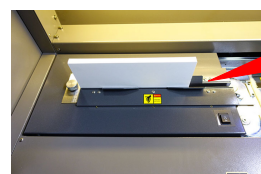
④ EVA無線綴じ製本の場合、中・少ロットでも比較的数量があります。表紙積載量は90mmと十分な量を確保しています。表紙の正確な位置へのセットで時間がとられないので誰が操作しても高い生産性を発揮できます。

○ 製本完成品のスタッカー

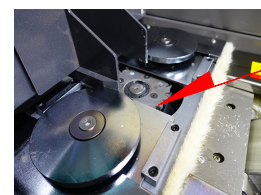
⑤ 自身と表紙がニッピング終了後に完成品は下側にドロップアウトされ順番にスタックされます。スタックされる量は270mmまでです。

○ 簡単なオペレーション操作

⑥ タッチパネル方式なので表示だけではなく各種パラメーターの設定、及び呼び出しが簡単にできます。



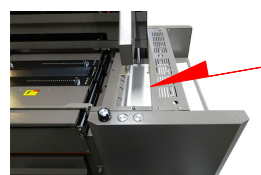
①



②



③



④



⑤



⑥

:: 製品仕様

製本方法	ミーリング製本、天のり製本
製本サイズ（天地間長さx背小口間長さ）	最大 320x270mm
	最小 150x140mm
	A 4/B 5/A 5/B 6
製本厚さ	0.5~55mm（オートスタッカー使用時40mm）
製表紙サイズ(長さx幅)	最大 320x540mm
	最小 150x280mm
表紙紙厚と表紙積載量	0.1~0.3mm 90mmまで
製本処理能力	最大 240冊/時間（製本実測値）
機械寸法	2,110(L)x960(W)x1,430(H)
機械重量	400kg
消費電力	単相 200V 50/60Hz 2.8Kw

【発売元】



〒278-0015 千葉県野田市西三ヶ尾77-2
(TEL)04-7121-0755 (FAX)04-7121-0740
(URL) <http://www.toyotec-intl.co.jp/>